

別紙第1（催告書記載例）

（局部所番号）第 号
令和 年 月 日

（被催告人住所）

被催告人 殿

（局部所住所）

催告人債権管理官 官 職 氏 名 印

催 告 書

貴殿に対する末尾記載債権の納入については、さきに納入告知をし、引き続き文書その他により納付方再三督促してきましたが、いまだに納入がなく、今後の支払いについても満足すべき回答を得られないので、きたる 月 日までに全額支払われるよう、重ねてご通知します。もし、一時に支払いが困難な場合は詳細の事情を付した具体的支払計画書を持参し来局（部所）くださるよう依頼します。なお、以上のいずれをも実行されない場合は遺憾ながら法的手続に訴えることとなりますから、念のため申し添えます。

記

別紙第2（和解条項記載例）

和 解 条 項 案

1 相手方甲は申立人に対して次の債務を負担することを確認すること。

（イ）〇〇売買代金元金 金 〇 〇 円

（ロ）遅延損害金（延滞金）

上記（イ）記載の元金に対する令和 年 月 日から令和 年 月 日までの年〇%の割合による遅延損害金（延滞金） 金〇〇円

（ハ）延納利息

上記（イ）記載の元金に対する令和 年 月 日から履行期限の日までの年〇%の割合による延納利息

2 相手方甲は申立人に対して前項（イ）、（ロ）、（ハ）の債務のうち金〇〇円（第1項の（イ）及び（ロ）の合計金額を記載する。）を次のとおり分割して支払いこれを遅延損害金（延滞金）、延納利息、元金の順序により充当すること。

（イ）令和 年 月 日限り 金 〇 〇 円

（ロ）令和 年 月 日限り 金 〇 〇 円

（以下同様。）

3 相手方乙は、相手方甲の負担する第1項の債務につき連帯保証をなし、第2項に記載のとおり相手方甲と連帯して申立人に支払うこと。

4 相手方甲又は乙が第2項の分割弁済をとどこおりなく完了したときは、申立人は相手方等に対して第1項の債務のその余の部分を免除すること。

5 相手方等は、上記第2項の履行期限（履行期限を繰り上げたときは、その繰り上げた

履行期限)までに履行すべき金額を完納しなかったときは、その完納しなかつた金額(相手方等がその一部を履行した場合における当該履行の日の翌日以後の期間については、その額から既に履行した額を控除した額)のうち元金に対し、それぞれの履行期限の翌日から完納した日までの期間に応じて年〇%の割合で計算した遅延損害金(延滞金)を連帯して申立人に支払うこと。

- 6 次の場合において、申立人が第1項の債務のうち、支払未了の部分の全部又は一部についてその履行期限を繰り上げる旨を相手方甲に通知したときは、相手方等はその金額の範囲について期限の利益を失い、即時これを連帯して申立人に支払うこと。

(イ) 相手方等が第2項の分割弁済を怠り、その滞納額が2回分に以上に達したとき。

(ロ) 相手方甲又は乙が強制執行を受け、租税その他の公課につき滞納処分を受け、又は相手方甲又は乙の財産について競売法による競売の開始があったとき。

(ハ) 相手方が解散したとき(相手方甲及び乙あるいは甲又は乙が法人である場合に限る。)。

- 7 相手方甲又は乙は申立人に対して第1項の債務を担保するため別紙目録記載の不動産につき抵当権を設定し、その登記手続をすること。

- 8 本件和解費用は各自自弁のこと。

(別紙(略))

(記載上の注意)

この記載例は和解条項案の基本的な事項について参考までに記載したものであるから具体的な和解条項案の作成に当たっては、債権の内容等に従い、次の事項に留意のうえ相応の修正を加えること。

- 1 第1項(イ)の債権は訟務手続の依頼書に記載して特定しているからここでは簡明に記載すること。
- 2 第1項(ロ)の遅延損害金の始期は履行期限の日の翌日とし、終期は和解成立の日とし、その率は、特約のない限り法定利率によること。
- 3 第1項(ハ)の延納利息の始期は和解成立の日の翌日とすること。
- 4 第3項は債務者が人的担保を提供するときの例であるが、連帯債務者債務引受人等がある場合には、この例に準じて記載すること。
- 5 延納利息を免除しないこととする場合は、第2項「前項(イ)、(ロ)、(ハ)の債務のうち金〇〇円」を「前項の債務」と修正し、第4項を削除すること。
- 6 延納利息を付さないこととする場合は、第1項の「(ハ)延納利息」を削除し、第2項の「前項(イ)、(ロ)、(ハ)の債務」を「前項(イ)、(ロ)の債務」と、「これを遅延損害金(延滞金)、延納利息、元金の順序」を「これを遅延損害金(延滞金)、元金の順序」とそれぞれ修正すること。
- 7 第7項の提供された担保が質権である場合には、和解成立前に質物の授受を了するものとし、和解条項は抵当権の場合に準じて記載すること。